

金 銭 の 貸 付 け に 関 す る 報 告 書
年 月 日

殿

(日本銀行経由)

報 告 者	氏名又は名称及び 代表者の氏名	責任者記名押印又は署名			
	住所又は主たる 事務所の所在地		国 籍		
	職業又は営んで いる事業の内容		資本金		
	報告者となる法的根拠 (該当分に○)	イ 非居住者個人 ロ 外国法人等 ハ イ及びロが直接、間接に議決権の 50%以上を保有している会社 ニ イが役員数の過半数を占める本邦法人等 ホ イ～ニのために貸付けを行うもの			
	代理人	氏名又は名称及び 代表者の氏名	責任者記名押印又は署名		
		住所又は主たる 事務所の所在地			
	事務上の連絡先 (担当者電話)				

下記のとおり報告します。

1 相手方	(1) 名 称			
	(2) 主たる事務所の所在地			
	(3) 定款上の事業目的		(4) 資本金	
2	金 額			
3	契 約 年 月 日			
4	貸 付 年 月 日			
5 条 件	(1) 金 利			
	(2) 期 間			
	(3) 元本の回収方法 (該当分に○)	イ 期日一括 ロ 分割 (具体的に記入すること。)		
6	そ の 他 の 事 項			

(日本産業規格A4)

(記入要領)

- 1 「責任者記名押印又は署名」欄には、報告の提出について授権された者が記名押印又は署名すること。
- 2 代理人が報告する場合は、報告者本人の責任者記名押印又は署名を省略して差し支えない。
- 3 「報告者」欄中「住所又は主たる事務所の所在地」欄には、国又は地域名も記入すること。
- 4 「報告者」欄中「報告者となる法的根拠」が「ハ」に該当する場合、「イ」及び「ロ」の1)氏名又は名称、2)住所又は主たる事務所の所在地、3)職業又は営んでいる事業の内容、を「6 その他の事項」欄に記入すること。
- 5 「5 条件」欄中「(3) 元本の回収方法」欄は、「ロ 分割」により回収する場合には、次の例にならつて記入すること。
(例：○年○月を第1回とし、以降1年ごとに○年○月まで○回○○円ずつ回収。)
- 6 上記様式に記入することができない場合は、日本産業規格A4の用紙により上記事項の順序に従つて記入するか、別紙を添付して差し支えない。